

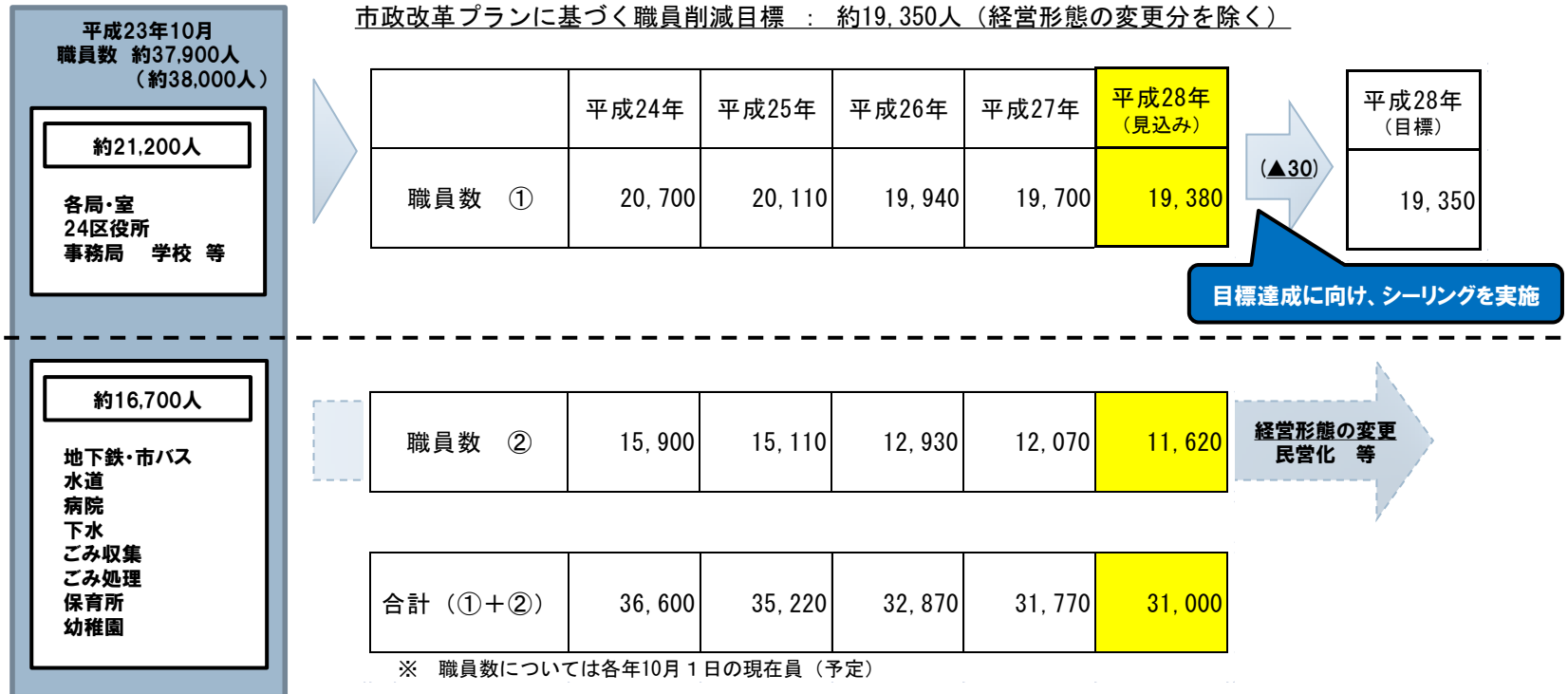
平成28年度に向けた人員マネジメント

平成27年10月21日
人 事 会 議 資 料

将来人員の見通し

方針

平成28年度に向けて、南部児童相談所（仮称）の設置等新たな行政ニーズへの対応により、専門職約30人の増が必要となるため、事務・技術の職員数にシーリングを実施することにより、目標（平成28年10月時点で19,350人）達成を図る。



平成28年度に向けた職員数《事務・技術》の見直し及びポスト削減・級別職員構成の見直し

平成28年度人員・組織マネジメント

- 各所属（区役所除く）に対し、事務・技術の職員数の0.5%の見直し（▲30）を行う。
- 区役所については、福祉・教育など市民のニーズに引き続き対応する必要があることから、シーリングの対象外とする。
- 市全体で職員数の削減に引き続き取り組む中で、所属長が創意工夫を図り、無駄を徹底的に省き、より効果的・効率的な組織マネジメントを進めていく。

ポスト削減・級別職員構成の見直し

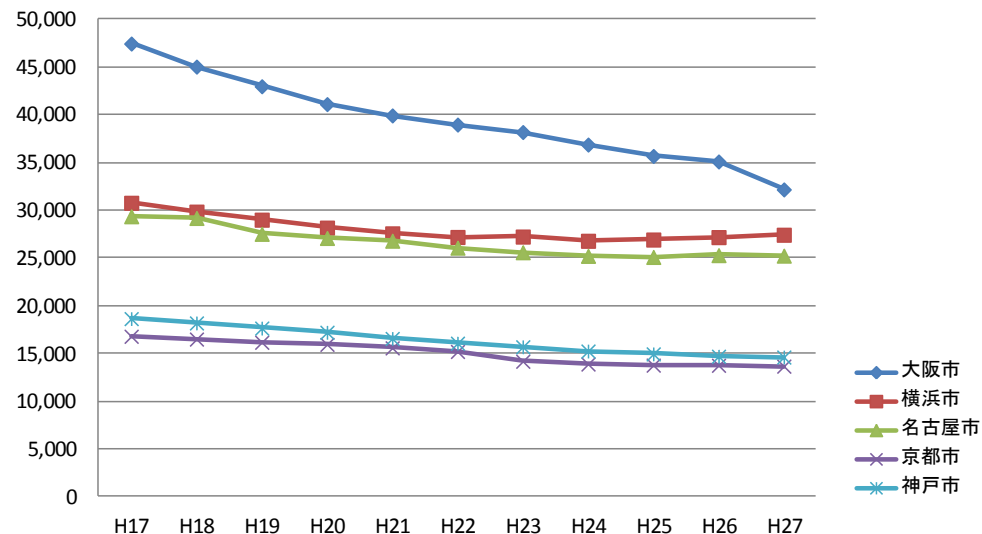
- 各所属のポスト数についても、職員数の削減に応じて、引き続き削減に取り組む。
- あわせて、機能的な業務執行体制の構築、昇任選考の競争性確保の観点から、級別職員構成の見直しを行う。

5大市の職員数比較

総職員数

都市名	H17	H22	H27
大阪市	47,470	38,979	32,183
横浜市	30,783	27,200	27,435
名古屋市	29,373	26,084	25,248
京都市	16,793	15,203	13,664
神戸市	18,645	16,069	14,619

※総務省定員管理調査の数値



一般行政部門の職員数（技能職員を除く）

都市名	夜間人口	H26			H27			前年度比	
		職員数	人口1万人あたりの職員数	順位	職員数	人口1万人あたりの職員数	順位	職員数	人口1万人あたりの職員数
大阪市	2,665,314	13,114	49.2	3位	13,077	49.1	2位	▲ 37	▲ 0.1
横浜市	3,688,773	14,421	39.1	1位	14,716	39.9	1位	295	0.8
名古屋市	2,263,894	11,809	52.2	5位	12,023	53.1	5位	214	0.9
京都市	1,474,015	7,681	52.1	4位	7,712	52.3	4位	31	0.2
神戸市	1,544,200	7,455	48.3	2位	7,600	49.2	3位	145	0.9

※ 職員数は平成26年・平成27年の総務省定員管理調査（各年4月1日時点）の数値

※ 夜間人口は平成22年度国勢調査の数値

※ 一般行政部門とは、公営企業、学校園、消防以外の部門をいう